

いかるがパークウェイ(一般国道25号斑鳩バイパス)の整備促進について

【担当省庁】国土交通省

斑鳩町における取組

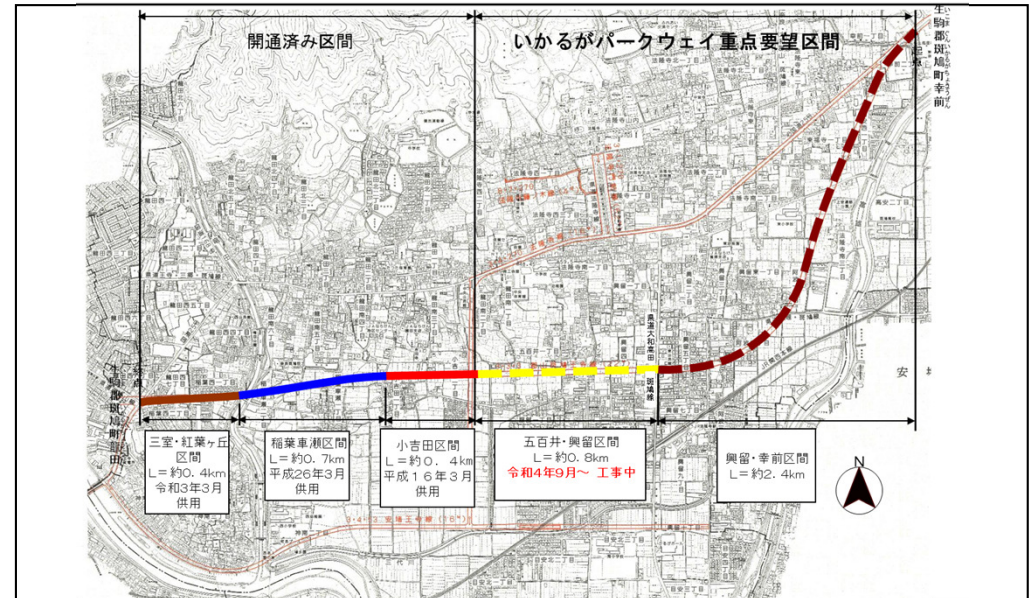
(現状・課題)

本町では、令和3年9月に、奈良県との間で締結した「法隆寺及びJR法隆寺駅周辺地区のまちづくりに関する基本協定」に基づき、『賑わいのある感幸まちづくり～幸せを感じられる和のまち～』をコンセプトとしたまちづくりに取り組んでおり、「地域の持続的発展と活性化」を図るべく、奈良県と連携・協力し、様々な施策を展開することとしております。

また、本年は、「法隆寺地域の仏教建造物」が世界文化遺産に登録されて30周年の節目の年を迎え、さらに、令和6年12月には、法隆寺参道沿いで「マルシェ・宿泊施設」が開業予定であることから、国内外から多くの観光客が訪れることが見込まれますので、円滑かつ便利な「交通アクセス」を確保するために、交通インフラの整備の重要性はますます高まってきております。

このようななか、いかるがパークウェイの整備につきましては、国道25号の交通混雑の緩和、交通の安全性の向上、町内生活道路からの交通の転換による安全性と利便性の向上、さらには、観光拠点へのアクセスの向上や観光産業の発展に大きく寄与するものと期待されております。

また、西和地域の交通の円滑化により、周辺地域と連携した観光振興や、大規模災害等の非常時における緊急物資輸送路、緊急避難路としての機能の確保など、地域住民の安心の実現にもつながるものと考えております。



国にお願いすること

現在、「いかるがパークウェイ」の整備を継続的に進めていただいております。開通済み区間の東側の、「五百井・興留区間」につきましては、本線部の用地取得が完了し、令和4年9月から、地盤改良等の工事に着手されております。

引き続き、早期全線開通に向けた継続的な道路関係予算の確保と、計画的な事業の推進について、強くお願いするものであります。

【担当部署】 斑鳩町 都市創生課